
■ 事業の概要

(1) 事業名

専修学校留学生就職アシスト事業

(2) 事業実施期間

委託を受けた日から平成 28 年 3 月 15 日まで

(3) 事業の概要

背景 日本の産業競争力を強化するためには、日本企業や日系企業で活躍できる優秀な外国人留学生の受容を促進することも、重要な成長戦略の一つと捉えられるようになった。しかし、今日の外国人受容体制は、留学生の受容、労働者の受容、留学生の就職・転職支援、企業に対する外国人採用・雇用支援等の施策が各々個別になっているのが実情である。そのため、日本での就職を希望しながら日本に留学しても、その後の具体的な就労ビジョンを描けなかったり就職機会を得られなかったりするまま、帰国せざるを得なくなった留学生も少なくない。

目的 外国人留学生の受容には、単発の留学支援・就職支援だけでなく、彼らが日本で職業専門教育を受け、日本で就職し、日本の企業・地域等での就労・定着を実現するという一連のプロセスを実効性のあるものにする環境の整備が必要である。彼らの日本での就職を支援するため、留学生採用意欲がある中小企業等との一貫したマッチングを促進する各種セミナー等を産学連携で企画・実施する。そこでは、学生支援と企業支援の相乗効果を図る説明会等を開催し、さらに海外で日本への就職を目指す留学生に対する面接会も現地大学と連携して実施する。(海外での事業は予算上の制約から、次年度に繰り延べ)

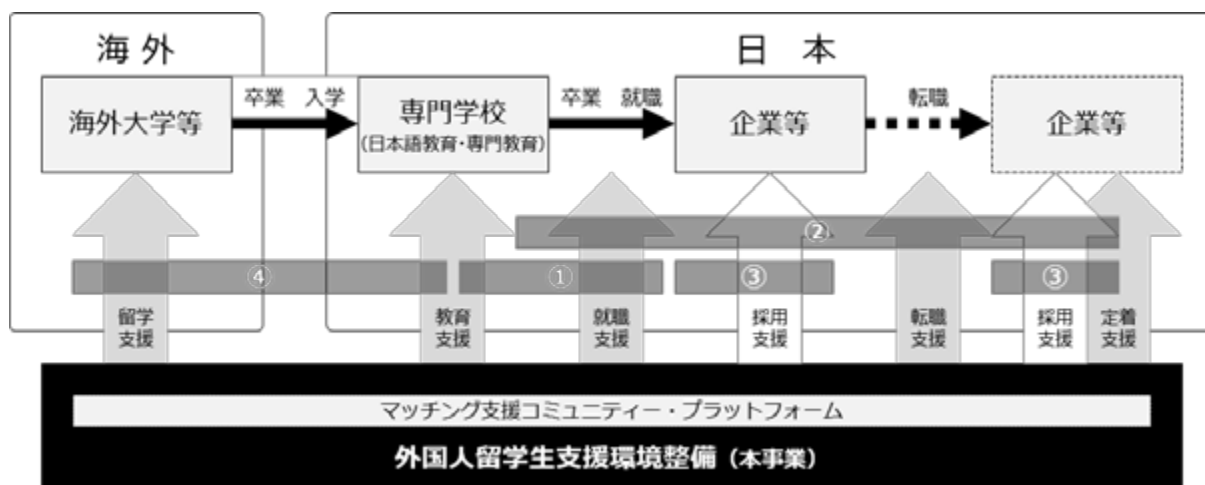
展開 「神奈川モデル」として実施した今回の事業は、国内各地域の中核都市での「横展開」が可能であり、専門学校が得意とする中堅・中核人材と地域中核企業の人材ニーズをマッチングすることにより、大都市、大企業中心の外国人採用を専門学校で実践する職業教育を中心に、より重層的に留学生の就職支援が可能となる。また、渡日前

から日本での留学、就職を意識した啓発が可能となり、更に魅力的な学生の受け入れ促進が期待できる。また企業ニーズの把握により、今後の専門学校での新たなカリキュラム開発への契機ともなろう。

まとめ 今年度は、専門学校に在学中の学生の支援が中心であったが、啓発的な側面は目的を達成できたと思われる。今後は、この事業でマッチングした学生が、内定を得て、4月以降の就職状況について継続的に調整をして行きたい。また、企業との交流を促進することにより、外国人採用の観点からの企業ニーズを専門学校にフィードバックして、教育面への反映等が図れるような機会の提供等の体制整備して行きたい。

また、今回の取り組みは、神奈川県内で学ぶ学生と地元企業への就職支援を目指した「神奈川モデル」を実施したが、在学生、教職員への啓発は事前予想に概ね沿ったものであった。ただし企業参加者は当初、神奈川県内の中堅中小企業を想定したが、実際には首都圏以外に東北地区、東海地区、中部地区、九州地区から参加した事例もあり、上場企業の関連子会社などの参加も散見された。慢性的な人材不足が全国的であることが推測されるのと同時に、今回の「神奈川モデル」が今後は「東海地区モデル」「中部地区モデル」「東北地区モデル」として展開できる可能性を示すものとなった。

次年度の対応としては、関係機関との連携を図りながら、地域の要請にこたえる人材支援の観点から事業の更なる充実を図るとともに、渡日前留学生、在外教育機関関係者への啓発を通して、日本の専門学校教育の普及啓発にも寄与できるものとした。



(4) 事業の内容

そこで、本事業では、このような構想の一環として、国内専門学校で学ぶ外国人留学生を主対象にし、彼らの日本での就職を支援するため、留学生採用意欲がある中小企業等とのマッチングを促進する各種セミナー等を産学連携で企画・実施。具体的に次のようなセミナー・説明会等を実施した。

これにより、外国人留学生の受容を促進し、日本の産業競争力の向上に寄与することを企図する。

〈Ⅰ〉中小企業等と専修学校の外国人留学生のマッチングを行う機会提供

- 【名称】外国人留学生のための就職・転職サポート説明会
- 【日時】平成27年11月21日（土） 午前10時～午後4時
- 【会場】横浜・関内新井ホール（神奈川県横浜市中区尾上町1-8）
- 【内容】就職・転職マッチング支援
- 【対象】日本での就職・転職を希望する留学生・留学生採用予定企業
- 【出展企業】20社

〈Ⅱ〉専修学校に対する研修・講座

- 【名称】留学生のための就職セミナー
- 【日時】①平成27年12月7日（月） 午後3時30分～午後5時30分
②平成28年1月13日（水） 午前10時～午前12時
- 【会場】①外語ビジネス専門学校（神奈川県川崎市川崎区駅前本町22-1）
②岩谷学園テクノビジネス横浜保育専門学校（神奈川県横浜市西区平沼1-38-10）
- 【内容】就職活動指導・支援
- 【対象】在籍留学生

〈Ⅲ〉中小企業に対する研修

- 【名称】外国人留学生採用促進セミナー
- 【日時】①平成27年11月4日（水） 午後1時30分～午後4時30分
②平成28年1月22日（金） 午後1時30分～午後4時30分
- 【会場】①TKP横浜ビジネスセンター（神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3-30-8）

②TKP横浜駅東口ビジネスセンター（神奈川県横浜市神奈川区金港町7-3）

【内容】留学生採用・雇用ノウハウ提供

【対象】留学生採用予定企業（人事担当者）

〈IV〉留学生就職アシスト コミュニティサイト

【名称】留学生就職アシスト コミュニティサイト

【対象】日本での就職・転職を希望する留学生

【内容】「就活基礎力診断」「就活基礎力学習コンテンツ」「関連サイト」など
それぞれのコンテンツ内で参加学生が情報交換ができるトピックを開設

本事業では、東京・大阪に次いで全国3位の在留アジア人口規模を擁する神奈川県（平成25年度）をメイン・フィールドにした実施を企画し、これにより、外国人留学生支援環境整備の構想を、神奈川県から他県、そして全国に展開する“神奈川モデル”として具体化する試みである。

セミナー・説明会等の実施に加え、本事業の広報活動として、リーフレットやウェブサイトの制作も企画。特にウェブサイトは、単なる本事業広報媒体としてだけでなく、この一連のプロセスの各局面での活動と連動したコミュニティの形成を実現するプラットフォームとしても機能させることで、留学生と企業のマッチングをより効果的に促している。

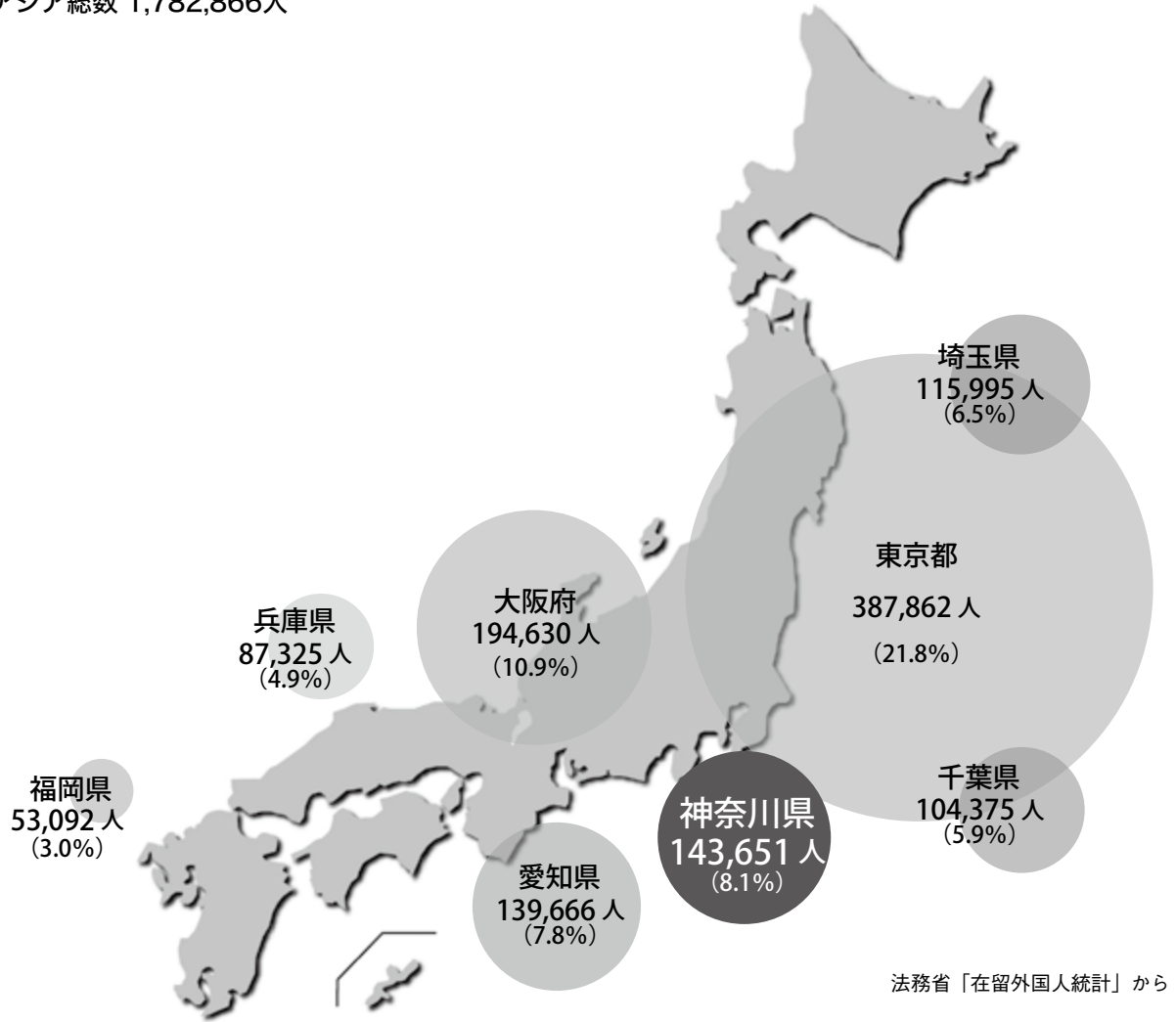
以上の取組により、留学生の日本企業・日系企業への就職を促進すると共に、留学生採用予定企業の人材確保機会を提供した。

その際、単に学生と企業のマッチングを支援するだけでなく、外国人雇用でよく課題視される双方のミスマッチについても、その対策を指南する研修を実施し、それにより、留学生の就職支援だけでなく、彼らの企業・地域への定着の促進を図ることを目指した。

そして、本事業終了後、その成果を専門学校と企業等が共有し、具体的な効果を広く周知・普及することで、より多くの参画者を募る。それにより、外国人留学生受容の市場拡大を図り、彼らの就学・就職を支援・促進することで、日本の産業競争力強化に寄与していく。

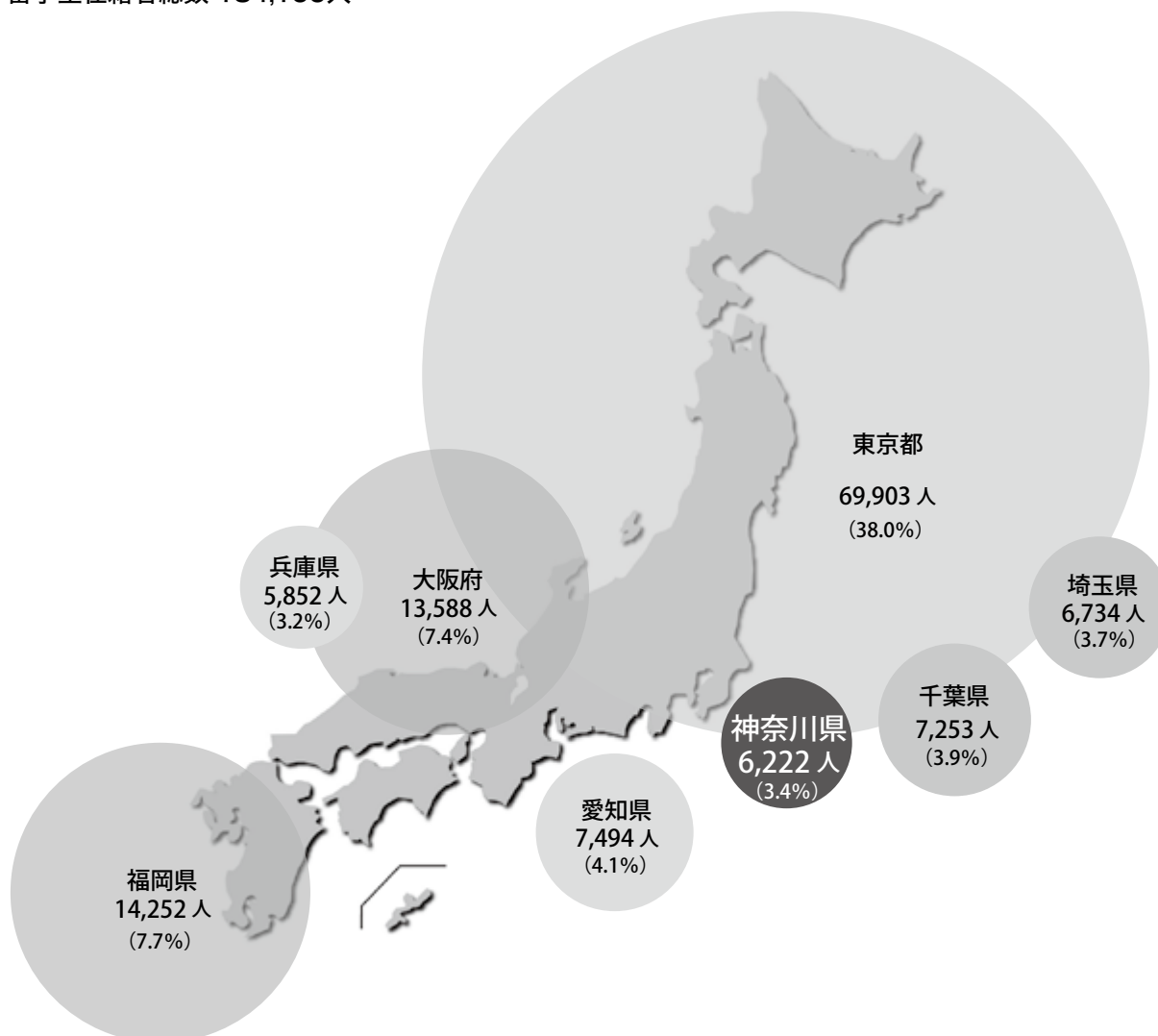
(参考) 都道府県別在留外国人数 (アジア) (平成27年6月現在)

アジア総数 1,782,866人



(参考) 都道府県別外国人留学生在籍状況 (平成26年5月1日現在)

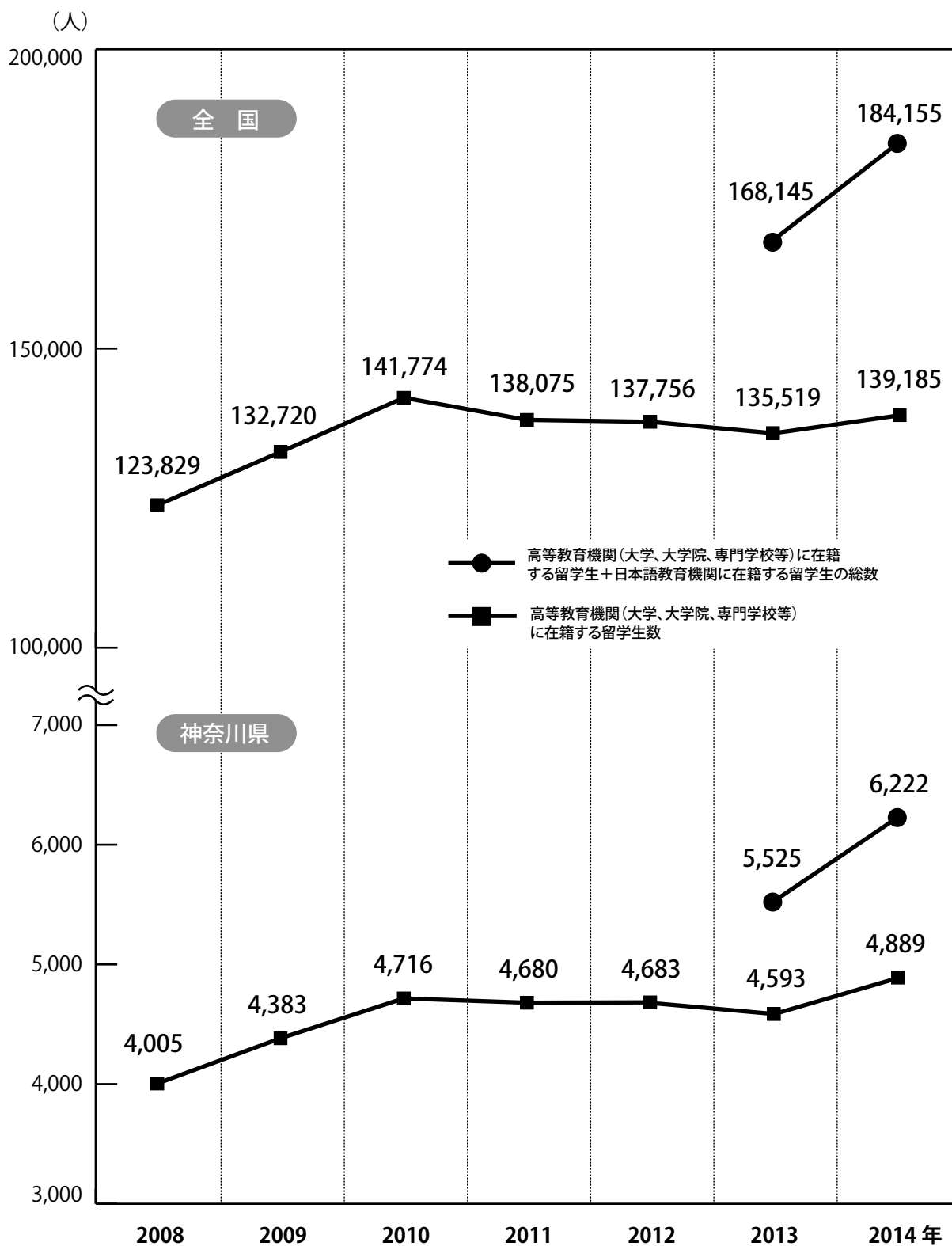
留学生在籍者総数 184,155人



独立行政法人日本学生支援機構「外国人留学生在籍状況調査」から

(参考) 外国人留学生数の推移

独立行政法人日本学生支援機構「外国人留学生在籍状況調査」から



(参考) 外国人留学生の就職先企業等 都道府県別上位都府県

「留学」から「就労」への在留資格変更許可数12,958件のうち

(2014年法務省入国管理局広報資料より)



■ 事業の実施体制

実施委員会

氏名	役職	所属
堀 道夫	委員長	一般社団法人国際人流振興協会 会長
有我 明則	副委員長	一般社団法人全国専門学校各種学校日本語教育協会 事務局長
林田 花央留	委員	株式会社ヒートウェーブ 代表取締役
工藤 尚美	委員	株式会社オリジネーター 取締役
平山 雄一	委員	株式会社アルバイトタイムス 経営企画部プロジェクトマネージャー
深堀 和子	委員	学校法人深堀学園 理事長
池田 俊一	委員	学校法人石川学園 理事長
松井 清	委員	学校法人岩谷学園 テクノビジネス横浜保育専門学校 校長
後藤 孝徳	委員	一般財団法人日本教育基盤財団 事務局長

事業推進体制

